

第10回信玄公杯争奪フレンドシップ空手道大会要綱

趣旨： 山梨県を中心に近県の小中学生を招き、組手の競技力向上を図る。また、各県相互の選手・指導者間の交流を深めることを目的とする。

主催： 山梨県空手道連盟

日時： 令和2年2月23日(日) 開館 8時00分 ・ 審判会議 8時50分
開会式9時20分 ・ 競技開始 10時00分

場所： 小瀬スポーツ公園 武道館 メインアリーナ(山梨県甲府市小瀬840)
TEL 055-243-3115

競技種目 組手 { 小学生1・2年生男女混合5人制
小学生3・4年生男女混合5人制
小学生5・6年生男女混合5人制
中学生男女混合5人制 } チーム編成 { 先鋒—男
次鋒—女
中堅—男
副将—女
大将—男
補欠—男女数名 }
各県各種目を2チームまでとする。
ただし、参加数により山梨チームを調整することがある。
補欠選手を男女数名用意し、各県で同じチーム内であれば入れ替えを自由とする

競技規則 (公財)全日本空手道連盟競技規定ならびに審判規定およびフレンドシップ空手道大会の申し合わせ事項による。

各種目でリーグ戦総当たりとし、団体戦の勝ち点制で順位を争う
勝=○ 3点、引分=△ 1点、負=× 0点
勝ち点が同率の場合は、『勝ち』の多い方、『勝ち』数が同じ場合はポイントの得失点差、さらに同率の時は総得点数を競う。それでも同じであれば、代表決定戦を行う。
途中で勝敗が決定しても大将戦まで行う。
決勝トーナメントになった場合は、勝敗が決定した時点で終了。

【例】	勝ち数	引分数	負け数	勝ち点	総得点	総失点	得失点差	順位
A県	2	0	1	6	50	20	+30	1位
B県	1	1	1	4	30	30	±0	3位
C県	1	1	1	4	35	30	+5	2位
D県	0	2	1	2	20	55	-35	4位

1分30秒正味 6ポイント差

安全具： (公財)全日本空手道連盟検定の拳サポーター(赤・青)、ボディプロテクター、ニューメンホー(VI、VII)、シンガード・インステップガード(色:白のみ)
男子はファールカップを着装すること。

監督： 監督1名・コーチ3名までとする。(空手衣着用)

審判員： 審判員は各県8名以上(県審判以上)の参加をお願いします。

表彰： 優勝チームには、軍配が授与される。(全4種目とも)
ただし、毎年使用するので優勝チームは1年間保管し、翌年返還する。
破損・紛失した場合はその県の責任とし、弁償する。

参加費： 1チーム 8,000円

申し込み： 〒406-0842
山梨県笛吹市境川町石橋846
大会副部長 飯野秀一
TEL. 090-1113-2517 FAX. 055-266-7028 iino-insatsu@opal.plala.or.jp

期 限 令和2年2月7日(金)

※できるだけメールでのお申込みに
ご協力ください。

振込先 山梨中央銀行 石和支店(普通) 979837
山梨県空手道連盟 大会部会長 大村耕一

その他： ・選手・監督・コーチは胸に県名を付ける。
・会場での前日練習はできません。